

平成 21 年度
横浜市野庭地区センター事業計画書

指定管理者 港南区区民利用施設協会

事業計画書様式2-(1)

横浜市野庭地区センター 指定管理者事業計画書			
提出年月日 平成21年 2月 2日			
団体名	港南区区民利用施設協会		
代表者名	会長 高森 政雄	設立年月日	平成 7年 4月 1日
団体所在地	横浜市港南区港南6-2-3 桜道コミュニティハウス内		
電話番号	045-847-5211	FAX番号	045-847-5262
現在運営している施設名	所在地		運営開始年月日
横浜市港南地区センター	港南区日野1-2-31		昭和55年 3月25日
横浜市東永谷地区センター	港南区東永谷1-1-12		平成 9年 6月 8日
横浜市野庭地区センター	港南区野庭町612		平成14年 2月 9日
桜道コミュニティハウス	港南区港南6-2-3		平成12年 4月28日
横浜市下野庭スポーツ会館	港南区野庭町136-4		昭和54年 9月22日
野庭東コミュニティハウス	港南区野庭町346-2		平成 2年 4月25日
上永谷コミュニティハウス	港南区上永谷4-12-14		平成 3年 4月27日
日限山コミュニティハウス	港南区日限山2-16-1		平成 4年 4月18日
港南台コミュニティハウス	港南区港南台2-14-1		平成10年 4月25日

事業計画書様式2－(2)

1 港南区区民利用施設協会に関すること

(ア) 港南区区民利用施設協会の経営方針について

(イ) 港南区区民利用施設協会の事業実績（活動実績）について

(ア) 港南区区民利用施設協会の経営方針について

港南区区民利用施設協会は、地区センター3館、コミュニティハウス5館及びスポーツ会館の合計9施設の運営・管理業務を行い、着実な経営と実績を有しています。

当協会は、

「つどい、ふれあい、にぎわう」

「地域とともに育ち、育てあう」

をモットーに、長年積み重ねた運営のノウハウ及び地域との連携・信頼関係を生かして、地域住民が身近な場所で、個人利用やさまざまなグループによる活動を円滑に行うことができるようになります。その中で住民同士の交流が図られることにより、都市において失われがちな地域コミュニティが醸成されることを目指して、地域に密着した経営に努めます。

運営については、当協会が長期に安定して運営してきた実績を元に、「経営」の視点をもって、これらの施設及び協会事務局がもつ人的、物的資源を連携して活用します。それとともに、各施設の運営については、地域及び利用内容等の特性を尊重し、基本的な共通事項については、可能な限り統一することにより、利用の利便性・公平性の保持を図るとともに、この中で、有料制の実施を機に「お客様へのサービス提供」との理念を改めて再認識し、より良い運営に努めています。また、運営・管理業務を効率的に行うために、会計経理、労務管理を協会事務局が一元的に行うことにより、スケールメリットを生かすとともに、弾力的な運用を図り、収入の増加及び管理費の節減等に努めます。

(イ) 港南区区民利用施設協会の事業実績（活動実績）について

当協会は、平成7年4月に区民利用施設の管理運営業務を開始し、現在次の9館の運営管理を事務局含めて79名で行っています。この間、地域に密着した運営を行い、利用の拡大とサービスの向上に努めており、地域からも高い評価を得ています。

また、自主事業についても、利用者のニーズ、自主性を取り入れた講座等を実施し、平成19年度の利用実績は435,748人となっており、概況は次のとおりです。

施設名	来館者数(人)	自主事業数	左欄の参加延べ人数(人)
港南地区センター	91,471	31	2,593
東永谷地区センター	78,707	22	3,218
野庭地区センター	87,841	34	2,868
桜道コミュニティハウス	28,841	14	1,009
下野庭スポーツ会館	20,316	5	389
野庭東コミュニティハウス	25,013	6	266
上永谷コミュニティハウス	35,632	8	332
日限山コミュニティハウス	38,695	6	711
港南台コミュニティハウス	29,978	9	432
合 計	435,748	135	11,818

事業計画書様式2－(2-1)

(ウ) 港南区区民利用施設協会の考える情報提供及び情報公開について

情報提供の充実は、

- ① 利用者の増加
 - ② 利用者の情報入手機会の拡大
 - ③ 利用者への興味の触発、動機づけ
- のために必要であり、そのために次のことを行う。
- ① 地区センターホームページの活用
 - ② 施設案内パンフレットによる概要、利用方法等のPR
 - ③ 『地区センターだより』の発行
 - ④ 自主事業内容、事業ごとの周知、募集
 - ⑤ 広報こうなん区版の活用
 - ⑥ 港南区ホームページの活用
 - ⑦ 区民活動支援センターでの情報提供
 - ⑧ 他の地区センターやコミュニティハウスでのポスター、チラシの配布、自治会町内会の掲示版の利用、班回覧への依頼。
 - ⑨ ケーブルテレビ・ミニコミ紙を媒体として利用、放映・掲載。
 - ⑩ 館内にPRコーナーを設置し、館の情報、グループ活動情報の提供等に活用。

情報公開は、

施設管理運営の透明性の確保により、利用者の信頼獲得のために必要であり、そのために次の情報を公開する。

- ① 経営方針
- ② 個人情報取扱方法
- ③ 利用要綱
- ④ 苦情・事故の対応方法
- ⑤ 事業計画書・報告書
- ⑥ センター委員会の結果報告
- ⑦ 利用者アンケートの結果報告
- ⑧ 利用者会議の結果報告
- ⑨ 第三者評価の結果報告
- ⑩ その他

以上により、さらなる施設利用者の拡大に向け情報提供、公開の強化、充実に努めます。

事業計画書様式2－(3)

2 野庭地区センターの管理運営に対する基本理念に関すること

- (ア) 野庭地区センターの管理運営を希望する理由について
- (イ) 申請団体における地区センター管理運営の位置づけについて
- (ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考え方た

(ア) 野庭地区センターの管理運営を希望する理由について

当協会は、3館の地区センターを含み、9施設を運営管理してきた実績を有し、それらの物的、人的資源を連携して活用することにより、単一施設の枠を超えて役割の向上を図っています。

今後とも野庭地区センターを含む複数施設を運営することにより、それぞれの施設の特性を尊重しつつ、蓄積されたノウハウ等を生かすとともに、事業面でも相乗効果を発揮し、お客様に対してさらなる良好なサービスを提供できるものと考え希望するものです。

(イ) 申請団体における地区センター管理運営の位置づけについて

1及び2(ア)で述べましたように、当協会の役割及び業務内容において、地区センターの管理運営はその中枢を担うものであり、地域・施設の多様性、自主事業の企画力強化等の面で、複数施設について単一では果たし得ない総合力、効率性、相乗効果の発揮のために野庭地区センターの運営は不可欠です。

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考え方た

港南区は市の中心部より南部に位置し、面積は約20平方キロメートル（市全体の約4.6%）で南部方面に広がる丘陵地帯や大岡川、平戸永谷川にはぐくまれた平坦な土地を形成しています。人口構成（H20.4.1）は、全市のほぼ中間ゾーンに位置しているが、昼夜間人口比率は、18区中14位と低く、区外への通勤・通学者が多くなっています。

一方で区域面積のわりに区の町の数は多く、人口密度は18区中3番目の高さで、これは野庭地区や港南台地区などの大規模団地を多く抱える港南区の特徴を示しています。人口増加は、平成2年以後沈静化しているが、高齢化率は年々上昇しており、平成20年の高齢化率は20.49%（4人に1人）となり、平成37年には29.49%（3.4人に1人）となります。

市民意識調査（H15.9）での生活環境調査についての区民の満足度は、栄、金沢、青葉の各区について4番目と高く、地域に対する評価は高いです。

地区センター等区民利用施設は、地域の多様な個人やグループが、各人のライフステージにおいて、学習、文化・芸術、レクリエーション・スポーツなどへの欲求実現のために、身近な場所で気軽に活用することにより、満足と成長の場を提供するものとして、地域コミュニティの醸成に貢献しています。

これらのことから、運営については、地域コミュニティ、ふるさと意識の更なる醸成及び高齢化社会への豊かな老後環境の提供などに、活動等の場と機会の提供を通じて各施設間の連携による機能及びサービスの向上に努めます。

事業計画書様式2－(4)

3 野庭地区センターの管理運営に対するニーズ等の把握に関すること

- (ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方
- (イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方
- (ウ) 他施設、併設施設との連携について

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

野庭地区センターの主な利用対象地域は、上永谷・日野南地区を除いて昭和40年代から60年前後に開発された住宅地域で、区外・市外に通勤・通学している住民が多いことから、どちらかと言うと、生活密着型であり、かつては地域への帰属・連帯意識はやや希薄な時代がありました。その後、高齢世帯の増加、核家族と子育て世代の増加、小学生の減少など、地域における共通の課題を抱える傾向が強くなったり、地域での共生、コミュニティの醸成の必要性が大きくなっています。

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

ニーズ及び意見、要望については、受付での予約・相談の際のほか、①センター運営委員会、②利用者会議、③自主事業参加者、④近隣地区に居住するスタッフから吸収している。また、年一回の協会一斉アンケートを行うとともに、『お客様の声』の活用など運営に反映していきます。

(ア) に述べた特徴から地域及び利用者のニーズについては、次のようなものがあり、これを運営に反映させます。

- ① 高齢者を対象とする健康維持や、活力のある老後を目指した様々な事業の展開
- ② 「料理教室（わんぱく事業）」などを通じて世代交流を図るなかで地域の活性化を図る事業の展開
- ③ 育児などの課題を踏まえ、母子、父子を対象とする「ママと一緒にフィットネス」「お話しの会」など健全な子育てに資する事業の展開
- ④ 高齢の女性の活動がますます活発になる中、男性も退職後の生きがい作り、生涯学習を視点においた事業の展開

(ウ) 他施設や併設施設および行政関係機関との連携について

地域の連帯感が希薄になっている中、港南区の地域作業所・活動ホーム等の月1回の作品販売の場の提供や、福祉大会の体育館1日提供などの協力を始め、障がい者も参加できる事業企画などを通じて、「共生」が感じられる地域社会の形成に努めて参ります。

また、少子高齢化が進む地域状況の中で、近隣小・中学校とも連携を図り、世代交流等を積極的に進めて参ります

また、当センターはケアプラザとの併設館であるので、基本設備の保守点検などを一体的に実施し効率化を図るほか、相互の発展に繋がるように、事業企画においても協力体制を作つて参ります。今年度も、来館者に好評だった『まつり』『餅つき大会』を合同で実施します。また、自主事業で『パラバルーンで遊ぼう』をケアプラザの協力で実施します。

行政との連携として、港南区役所福祉保健センターで行っている区民へのサービス『ハチ駆除機器』の貸し出しを、地域の方の利便性向上の一環を担い、地区センター窓口で行います。

事業計画書様式2－(5)

4 野庭地区センターでのサービスの提供に対する考え方

- (ア) サービスの提供に関する基本的な考え方
- (イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて
- (ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

区民が気楽に利用する施設として、幼児から高齢者まで誰でもが気持ちよく利用できるよう公平・公正な運営のもとに、親切で明るくさわやかな対応を心掛け、可能な限り弾力的な運用、サービス向上を図ります。

また、利用の制限については、必要最小限にとどめます。

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

利用者相互で気持ちよく利用していただくために、事前のセットアップに努めるとともに、予約方法、弾力的利用などのサービスに努めます。

利 用 方 法

- ① 利用者相互に支障がない場合の2分割利用（和室）
- ② 体育室の個人利用での弾力的運用（分割使用の緩和及び利用時間の運用）
- ③ 一定の場所（娯楽コーナー）での軽飲食を認めている。
- ④ 当日空き室がある場合、その基本的位置づけを踏まえ、有料を前提に弾力的な運用を行う。
- ⑤ パソコン利用団体のためのインターネット環境の整備

予 約 申 込 み

- ① 予約開始日を2か月前とする。
- ② 電話予約は、改めて本予約に来館されることを条件に受け入れる。

予 約 情 報（空き室情報）

- ① 1階階段踊り場及び受付カウンター付近の案内板で、状況が確認できるようになっている。
- ② 横浜市HPの施設ガイド・地区センター情報を随時改訂し、インターネット利用者の利便性を図っている。

そ の 他

- ① 自主事業から生まれたグループに、一定期間優先利用の優遇を与え、その育成と発展を図る。また、稼働率の少ない部屋は、利用回数の制限を外しています。
(利用率、料金収入の増加及び休日・夜間利用率の増加に繋がることを期待。)

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

活動の場を必要とする個人・団体のニーズには、①利用可能施設の概要、料金など ②事業メニュー、講座内容、活動グループなど ③講師、指導者紹介などがあり、相談内容に応じて、①横浜市、港南区役所（生涯学習支援センター・区民活動支援センター）地域ケアプラザ等の情報を可能な限り収集・提供するとともに、専門家の紹介・調整・活動の進め方、グループづくりなどについて、可能な範囲で情報の提供と支援をします。

事業計画書様式2－(6)

5 事業の実施に関すること

(ア) 自主事業計画に対する基本的な考え方

※具体的な自主事業計画については別紙事業計画（様式4）

(ア) 自主事業計画に対する基本的な考え方

自主事業については、企画段階において、地域及び利用者のニーズを適切に反映すると同時に、館としても地域に対する提案力を高めて行くことが必要であると考えています。

また、実施に際しては、地域の様々なリーダーを講師、指導者として活用するとともに各層のボランティアを取り入れて行くことなどにより参加費用の軽減など、参加しやすいものとすることも必要であり、これらによって、自主事業の魅力と、地域内の交流を深めることができます。

野庭地区センターでは種々のニーズ（少子高齢化や団塊世代など世相を反映した事業等）を踏まえて、次の様な分野に重点を置いて自主事業を計画して行きます。

(1) 高齢者を対象とした健康維持や張りのある暮らしへのきっかけづくりの事業

- ・初めてのヨガ&ストレッチ
- ・パソコン講座
- ・ピアノでグループレッスン～脳を鍛えよう
- ・街の先生一日体験講座

(2) 子供から大人、高齢者が一緒に参加し、世代交流ができる事業

- ・『わんぱく七夕』
- ・『わんぱく料理教室』

(3) 親子を対象として、育児、子育てに資する事業

- ・『ママと一緒にフィットネス』
- ・『パラバルーンで遊ぼう』
- ・『わんぱくお話の会』

(4) 男性向けの退職後の生きがいづくり、生涯学習に資する事業

- ・『初めての男の基本料理』

(5) 港南区区民利用施設協会・8施設合同企画事業

- ・『よこはまみなど』再発見！

(6) 地区センター・桜道コミュニティハウス合同企画事業

- ・港南区制40周年記念事業 『エコツアー施設見学』

事業計画書様式2ー(7)

6 施設の経営に関する考え方

- (ア) 指定期間中の経営に関する基本の方針について
- (イ) 効率的運営のための具体的な計画について
- (ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

(ア) 指定期間中の経営に関する基本の方針について

区民利用施設の設置目的及び港南区区民利用施設協会に期待されている役割を、的確に遂行するために、利用者の満足度に資する円滑な運営・管理と魅力的な事業内容の提供を目指して、協会及び各館並びに事務局が一体となって、『経営』の視点を取り入れて総合的に取り組みます。

利用者への直接の対応は、各館が行いますが、複数施設を運営する当協会の優位性を生かして、役割の発揮とサービス向上に努めます。全体の管理運営面では、設備、機器、資材等のハード面及び事業企画、ノウハウ等のソフト面での連携・活用、予算の弾力的執行等を、財務面では、収入増加策及び経費の節減を図って参ります。各館の運営については、地域との連携について評価と支援をいただいておりますが、より『わかりやすく、心地よい。』をモットーに改善の努力を続けます。

(イ) 効率的運営のための具体的な計画について

当協会が行っている複数施設の運営は、

- ① スケールメリットを生かした予算の弾力的執行、職員の採用及び配置等、人事労務
- ② 運営面での利用者に分かりやすく公平であるための、統一的ルール等の設定、運用
- ③ 事業の計画及び実施に係る企画力、ノウハウの活用、連携による内容の充実
- ④ 資材、設備等の共用による有効活用

などの点でメリットを有しており、

- ① 館長等職員の研修の充実と、事務局の総括・調整機能の強化
- ② 年間の業務スケジュールの場面ごとに、館長会議、副館長会議、スタッフ会議を機能的に開催する。

などにより、運営面での調整をはじめ、事業計画上の情報交換、連携、課題の共有・解決策の提示、重要事項の周知徹底等をきめ細かく行います。

収入面では、ニーズを捉えた魅力的事業を企画するなどにより、施設利用率の向上による利用料金収入の増加に努めるとともに、飲料水自動販売機の販売拡大及びPR媒体等における広告料収入へ向けて検討します。

(ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

現在は市の限度単価を採用し、稼働率については、前年の稼動実績（率）を基に、館のPR強化、サークルの育成、休日・夜間の利用促進などにより利用率の向上を目指すこととします。将来、稼働率向上等による、より以上の収入増加があった場合、①利用者への還元、②稼働率向上を図るために割引料金制の導入などを検討していきます。

事業計画書様式2－(8)

7 施設の運営に関する職員体制・情報保持等の考え方

- (ア) 職員の配置及び採用について
- (イ) 職員の研修計画について
- (ウ) 個人情報の保護の措置について

(ア) 職員の配置及び採用について

当協会は、地区センターに次のとおり職員を配置します。

常勤職員（館長1名・副館長2名）		時給職員（スタッフ12名）	
4週8休のローテーション勤務		1週間交替勤務	
早番	8時45分～16時45分	午前（2名）	9時00分～13時00分
遅番	13時15分～21時15分	午後（2名）	13時00分～17時00分
		夜間（1名）	17時00分～21時00分
		作業（1名）	7時30分～10時30分

常勤職員、時給職員の採用については、次の方針により、慎重に選考を行います。

館 長

管理運営の統括責任者として、職員の労務管理、館の経理、緊急時の対応、自主事業の企画・実施、スタッフの研修等各種の職務を職員に指示するため、広い視野で物事に当たり、指導力を兼ね備えた、地域に密着した区民利用施設の運営に意欲のある人材を選考します。

副 館 長

館長不在時には館長代理としての責務を担い、またスタッフをリードする立場から指導力及び協調性を兼ね備えた、地区センターの運営に意欲のある人材を公募し、選考します。

ス タ ッ フ

地域に密着した区民利用施設の役割を理解し、その一員として協調性を兼ね備えた意欲のある人材を地域住民を対象に公募し、慎重に選考します。

(イ) 職員の研修計画について

地区センターの職員として、次に掲げる3点の方針に従って研修を企画実施します。

- ① 利用者ニーズに適切に応え利用者サービスに徹する。
- ② 利用者の安全を十分に配慮し、緊急時の即時対応
- ③ 職員一人一人の能力の向上

(ウ) 個人情報の保護の措置について

当協会は、個人情報は施設利用者の資産であるとの意識を徹底し、『個人情報取り扱い10か条』を策定し、個人情報を適切に取り扱うことを全職員に徹底しています。

まず、利用者の個人情報の取得は最小限にとどめ、他利用者の目に触れぬよう、整理・利用・保存の方法を考慮しています。また、書類等作成についても、常に意識を持ち、館長を中心として、職員相互によるダブルチェック態勢を機能させ、不用時の廃棄についても、方法を含め適切に処理するよう指導しています。

事業計画書様式2－(9)

8 緊急時対策について

- (ア) 防犯、防災の対応について
- (イ) その他、緊急時の対応について

防犯・防災マニュアルを定め、館長をはじめとして全職員に、各種研修等機会を捉えて危機管理意識を徹底します。

(ア) 防犯、防災の対応について

○防犯の対応について

夜間（閉館中）については、安全管理を円滑に行うため、民間警備会社に機械警備を委託しています。建物及びこれに付帯する物件につき、盜難、不法侵入その他不法行為及び火災、ガス等の発生を警報機器などでキャッチし、巡回中の車両が現場に急行するとともに、警察署・消防署等に連絡が行くようになっています。

また、館外の異常を確認できる24時間対応の監視カメラを設置し、異常時に適切な対応が行えるようにしています。

開館時間内については、職員が常時注意を払って対応し、内容と状況により常備している緊急連絡先一覧により連絡する等、速やかに対応します。

○防火・防災

館長に防火管理者の資格を取得させており、策定した防災計画に基づき対応します。また、消防署の協力を得て、毎年消防・防災訓練を実施します。

設備関係については、法令による保守・点検を実施し、異常の場合にきちんと機能する状態を保持します。

なお、激甚災害発生時には、地域に貢献するため、高齢者、乳幼児を抱える家族を対象に和室を活用して、休養面を中心とした支援を行うなど、行政の指定避難施設の役割を補充します。

(イ) その他、緊急時の対応について

緊急時には、勤務する職員全員で役割を分担し、利用者安全のために臨機応変に対応します。また、利用者に急病人が出た場合に備えて、各館に毛布を常備し、初期対応に生かします。

◎分担表<ローテーション勤務のため最小配置人数（夜間時間帯を除く）が3人となるため>

職 員	A	B	C
役 割	総括・連絡	現場対応	避難誘導

◎緊急連絡網

- ①警備委託会社等
- ②関係機関緊急連絡先『警察、消防、医療機関、学校等
- ③施設職員、地区センター委員会委員
- ④施設協会事務局、区役所

自 主 事 業 計 画 書

港南区区民利用施設協会

団体名

野庭地区センター

事業名	①募集対象	自 主 事 業 予 算 額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
初めてのヨガ&ストレッチ	50歳以上	46,000	22,000	24,000	36,000	10,000	
	16人						
	1,500円						
春の手作り4種類のアクセサリー	一般	54,000	6,000	48,000	24,000	30,000	
	12人						
	4,000円						
ピアノでグループレッスン ～脳を鍛えよう	一般	52,000	22,000	30,000	42,000	10,000	
	15人						
	2,000円						
基礎から学ぶ楽しい朗読 「将来朗読ボランティアも」	一般	75,000	30,000	45,000	60,000	15,000	
	15人						
	3,000円						
初めての男の基本料理	男性	100,000	60,000	40,000	60,000	40,000	
	16人						
	2,500円						
初めての篆刻	一般	100,000	62,500	37,500	60,000	40,000	
	15人						
	2,500円						
ママと一緒にフィットネス ①1~2歳未満2コース② 2歳~未就園児と保護者	1~未就園児と保護者	118,000	70,000	48,000	108,000	10,000	
	各16人						
	1,500円						
午後のひととき「茶道」	一般	68,000	23,000	45,000	48,000	20,000	
	15人						
	3,000円						
8施設合同事業『よこはま みなど』再発見	小学生～一般	32,000	20,000	12,000	0	32,000	
	合計40人						
	1,000円						
「探してみよう野庭の今・ 明日」	一般	50,000	30,000	20,000	40,000	10,000	
	20人						
	1,000円						
初心者のためのケーキづ くり(4種類)	一般	80,000	40,000	40,000	40,000	40,000	
	16人						
	2,500円						
ベランダでエコ園芸	一般	27,000	11,000	16,000	7,000	20,000	
	16人						
	1,000円						
ページ計		802,000	396,500	405,500	525,000	277,000	0

自 主 事 業 計 画 書

港南区区民利用施設協会

団体名

野庭地区センター

事業名	①募集対象	自 主 事 業 予 算 額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
パソコン講座エクセル・ワード	一般	120,000	45,000	75,000	80,000	40,000	
	各15人						
	2,500円						
野庭地区センター・港南区 「街の先生」の会 タイアップ体験講座	一般	100,000	50,000	50,000	50,000	50,000	
	各10人						
	500円						
クラシカルストレッチ	一般	46,000	22,000	24,000	36,000	10,000	
	16人						
	1,500円						
港南区制40周年記念事業 エコツアー施設見学	一般	45,000	30,000	15,000	0	45,000	
	15人						
	1,000円						
パパも一緒に パラバルーンで遊ぼう！	未就園児と保護者	20,000	17,000	3,000	20,000	0	
	30人						
	100円						
家庭でできるパン	一般	70,000	30,000	40,000	40,000	30,000	
	16人						
	2,500円						
囲碁教室（中級）	一般	78,000	46,000	32,000	54,000	24,000	
	16人						
	2,000円						
男のそば教室	男性	56,000	48,000	8,000	6,000	50,000	
	16人						
	500円						
お正月の寄せ植え講座	一般	67,000	19,000	48,000	7,000	60,000	
	16人						
	3,000円						
ママと一緒にフィットネス ①1~2歳未満2コース② 2歳~未就園児と保護者	1~未就園児と保護者	118,000	70,000	48,000	108,000	10,000	
	各16人						
	1,500円						
フォークダンス	一般	64,000	40,000	24,000	54,000	10,000	
	16人						
	1,500円						
午後のひととき「華道」	一般	57,000	17,000	40,000	27,000	30,000	
	10人						
	4,000円						
ページ計		841,000	434,000	407,000	482,000	359,000	0

自 主 事 業 計 画 書

港南区区民利用施設協会

団体名

野庭地区センター

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自 主 事 業 予 算 額					
		総経費	収入		支出		
			委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
初めての水彩画	一般	56,500	26,500	30,000	30,000	26,500	
	15人						
	2,000円						
わんぱくお話しの会	幼児・小学生・保護者	44,000	44,000	0	34,000	10,000	
	制限無し						
	0円						
わんぱく料理教室	小・中学生	110,000	78,000	32,000	40,000	70,000	
	各20人						
	400円						
わんぱく七夕	幼児～中学生	5,000	5,000	0	0	5,000	
	制限無し						
	0円						
わんぱく工作教室（身近な材料を使って）	小学生	29,500	25,000	4,500	21,000	8,500	
	各15人						
	100円						
わんぱくヒップホップダンス	小学生	74,000	50,000	24,000	64,000	10,000	
	各15人						
	800円						
わんぱく太鼓をたたこう	小学生・中学生	70,000	54,000	16,000	60,000	10,000	
	16人						
	1,000円						
わんぱく日本の文化 「茶道」	小学生・中学生	15,000	12,000	3,000	5,000	10,000	
	15人						
	200円						
季節の行事 わんぱくクリスマスケーキづくり	小学生・中学生	24,000	16,000	8,000	9,000	15,000	
	16人						
	500円						
季節の行事 わんぱくバレンタインディーでチョコづくり	小学生・中学生	24,000	16,000	8,000	9,000	15,000	
	16人						
	500円						
ページ計		452,000	326,500	125,500	272,000	180,000	0
全計		2,095,000	1,157,000	938,000	1,279,000	816,000	0

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
初めてのヨガ＆ストレッチ	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体も心も健康でいるために、いろいろな体操を組み合わせて 体を動かし楽しく学ぶ。運動を生活する中に取り入れ、自分に合った運動を目指します。ヨガはアンケートの中で一番リクエストが多い講座です。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヨガやストレッチ体操、柔軟体操など組み合わせ運動不足を 解消する。 	4月～6月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
春の手作り4種類のアクセサリー	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の身につけるものを手作りして作る喜びを味わい、また同じ趣味を持つ仲間づくり。自分の好きな色と自分に似合う色を考えアクセサリーをつくり、ファッションに生かす楽しみがある。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹脂粘土を使い形成から焼き仕上げるまでの工程を学ぶ。 ・4種類のアクセサリーを作る。 	4月～5月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ピアノでグループレッスン～脳を鍛えよう	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家の中に眠っているピアノ、一度弾いてみたかったピアノを弾いて楽しみましょう。指や頭を使うことで脳の活性化や癒し効果もあるのではないか。また音楽を通じて楽しい仲間づくりも期待できる。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音符の読み方から始めます。 ・歌いながら楽しく弾けるように工夫する。 	4月～6月 7回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
基礎から学ぶ楽しい朗読「将来朗読ボランティアも」	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本を声を出して読むことで心のリフレッシュ効果がある。「読む」「聞く」「表現する」ことで自分を表現する。朗読ボランティアとして学校や高齢者施設などに生かすことができる。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・呼吸法、発声の練習から始める。 ・朗読の基礎的な練習からセンター祭りなどの参加発表も期待できる。 	4月～10月 10回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
初めての男の基本料理	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定年後元気でいるためには、健康は食生活から。自分の健康管理は自分で出来るようになるための男性料理教室。仲間と一緒に料理を覚えることで、職場の人とだけではなく、多くの人とのコミュニケーションなどが得られる地域デビューの場になる。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・料理の基本である包丁の持ち方や米のとぎ方、栄養バランスなど基本から学びます。 	5月～7月 6回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
初めての篆刻	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・篆刻とは石に文字を刻み、印を作るものです。印は作る芸術で書いた文字全体を引き締める大事な役割りを持っています。その印鑑を手彫りで作り楽しみ、また使用も可能となる。また本事業を通じて趣味や生きがい、仲間作りも目指します。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎から学ぶ 	5月～6月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ママと一緒にフィットネス①1～2歳未満2コース②2歳～未就園児と保護者	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化の中で、親子で一緒にダンスをする事で、スキニシップや、親子の絆、親にとって育児のストレス解消にもなる。子どもは広い場所で思いっきり体を動かし、とびはねることができ、親子同士の出合いの場にもなる。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お母さんと一緒に踊ったり、時には親同士集まってお話を聴いたりする場も設ける。その時間お母さんだけの運動不足解消ダンスもある。 	5月～7月 6回 2]-1

事業名	目的・内容	実施時期・回数
午後のひととき 「茶道」	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代ストレスの多い世の中で、茶道をとおして午後のひとときをゆっくりとした時間の流れを味わっていただく。また茶道をとおして日本文化のよさも同時に知っていただく。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お茶の作法のてほどきを受ける。 	5月～6月 6回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
8施設合同企画『よこはまみなと』再発見	<p>(目的) ・平成20年度開催事業である『横浜開港150周年記念イベント ダンボールの船を作ろう！』において制作した「捕鯨母船図南丸」が、開港150周年に当たる今年、イベント会場のひとつである大さん橋ホールに展示されるのを機に、制作に参加した子供から大人及び新たな参加者とともに、横浜開港以来の発展の経緯や街づくりなど、改めてふるさと横浜を知る機会とする。</p> <p>(内容) ・大さん橋ホールに展示される『捕鯨母船図南丸』を見学。また、リニューアルオープンする『マリンタワー』、『帆船日本丸』及び『みなと資料館』としてリニューアルオープンする『旧横浜マリタイムミュージアム』などの見学。</p>	6月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(仮)「探してみよう野庭の今・明日」	<p>(目的) ・野庭団地の元気高齢者や団塊の世代、趣味サークルの参加者などから、地域活動への参加が期待される地域人材の将来のキーパーソン間の連帯強化を図る。これらにより自主企画等を通じて地区センターが地域貢献活動を支援していくための区のモデル事例を作る。</p> <p>(内容) ・8回程度のテーマ別を持って、地域内の活動施設で講義と交流を図る。</p>	6月 8回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
初心者のためのケーキづくり(4種類)	<p>(目的) ・家庭でおいしいケーキを作ることで、家族から喜ばれ手作りの良さを再認識。時には子どもと一緒にケーキづくりができる。</p> <p>(内容) ・ケーキの作り方。</p>	6月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ベランダでエコ園芸	<p>(目的) ガーデニングの知識と技能を学び、花いっぱいの町づくりや本講座を通して、エコにも関心を持ってもらうような講座につなげたい。</p> <p>(内容) ・プランターに花を植える ・花の手入れ方法を学ぶ。</p>	6月 1回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコン講座エクセル・ワード	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報社会の中で、各家庭にパソコンが普及しているが、解らないでそのままにしているパソコンをもう一度基本から学ぶ。またパソコンの扱いに触れたことがない初心者向け仲間づくりの講座。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めてパソコンに触れる方を対象にして、パソコンの使い方・キーボード操作・マウス操作・文字入力等、ワードでの文章作成やエクセルも学びます。 	7月 4回 21-2

事業名	目的・内容	実施時期・回数
野庭地区センター・ 港南区「街の先生」 の会 タイアップ体 験講座	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の皆さんに、区に「街のアドバイザー」登録をし、なおかつ活発に活動をしている「港南区「街の先生」の会」からの講座を体験する。自分発見のきっかけと仲間との出会いづくりの講座。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各講座に体験とボランティアとして活動をしている先輩から活動を学ぶ。 	8月 10講座

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
クラシカルストレッチ	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ストレッチ体操は怪我の予防や疲労の回復に役立ちます。音楽を流しながら楽しく、体の緊張をほぐす事によって明日への活力となります。頑張り過ぎず、マイペースで自分の体調を知ること。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・からだの仕組みを知る。 ・ストレッチ体操で体をほぐすことから始める。 	9月～10月 6回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
港南区制40周年記念 事業 エコツアーアー 施設見学	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭の暮らしの中から、私たちのできるエコを考えるために、省エネ・省資源等に先駆的な取り組みを行っている工場を見学し、学習することで関心を持って日常生活に活かしていただく。 ・港南区制40周年の区政方針「エコ」をコンセプトにした事業 ・4館合同事業 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設見学 	9月 1回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
パパも一緒に パラバルーンで遊ぼ う！	(目的) ・仕事で忙しいお父さんと子どもが一緒に遊び、楽しむ体験 ・「遊び」を通して、子どもの心と体の発達についても学ぶ。 ・お父さんと一緒にダイナミックな遊びも体験。 (内容) ・パラバルーンを使って遊びを体験。 ・体育室を使って色々な遊びを楽しんでもらう。	10月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
家庭でできるパン	(目的) ・家庭での料理の一環として、手作りのパンを作り、手作りの良さをあらためて舌で感じるための講座。 (内容) ・初めての人も手軽にできる家庭パンを作る。	10月 4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
囲碁教室（中級）	(目的) ・多くの人と囲碁を楽しみ、お互いの交流を深めます。 ・中級者を対象に仲間リーダーを育て仲間づくり。 (内容) ・囲碁のルールや作戦を学びます。	11月 6回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
男のそば教室	(目的) ・そば打ちは時間と体力が必要です。まさに男の料理に相応します。取れたてのそば粉を使いますので、お父さんの打った「そば」の味は、また、格別。料理を通して、家族とのつながりを見つめ直す機会となる。また仲間と交流の場もある。 (内容) ・そばのうちかたを学ぶ。	12月 1回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お正月の寄せ植え講座	<p>(目的) ・日本の風習が薄れつつある中で、お正月を迎える準備として松竹梅の寄せ植えを楽しむ。また草花は育つ喜び、難しさ、面白さなど生活に潤いを与える大切なものである。毎年多くの方が参加されて楽しみにしている企画である。</p> <p>(内容) ・手入れの仕方、肥料のやり方など学ぶ。</p>	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ママと一緒にフィットネス①1～2歳未満2コース②2歳～未就園児と保護者	<p>(目的) ・少子高齢化の中で、親子で一緒にダンスをする事で、スキンシップや、親子の絆、親にとって育児のストレス解消にもなる。子どもは広い場所で思いっきり体を動かし、とびはねることができ、子供同士の出合いの場にもなる。</p> <p>(内容) ・お母さんと一緒に踊ったり、時には子供同士集まってお話を聴いたりする場も設ける。その時間お母さんだけの運動不足解消ダンスもある。</p>	1月～2月 6回 2J-1

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フォークダンス	<p>(目的) ・高齢者まで楽しめる健康体操の一環。日常生活のなかで使うことが少ない身体の部分を動かし、身体全体の表現で血液の循環が良くなり気分も爽快！ 楽しい時間を共有し、素敵な仲間作りを目指す！</p> <p>(内容) ・基本レッスン ・曲にのって踊れるように</p>	1月～2月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
午後のひととき 「華道」	<p>(目的) ・現代ストレスの多い世の中で、午後のひとときはゆっくりした時間の流れを味わっていただく。 ・華道をとおして日本文化のよさを知っていただく。</p> <p>(内容) ・華の生け方を学ぶ。</p>	1月～2月 3回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
初めての水彩画	<p>(目的) ・物をじっくり見つめ観察し、イメージをキャンバスに描く。楽しい時間を共有し、素敵な仲間作りに繋がる。 アンケートからも要望の多い講座です。</p> <p>(内容) ・初心者向けに水彩画を描く上で基本的な技法学ぶ。</p>	2月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
わんぱくお話しの会	<p>(目的) ・地域のお母さん達の団体が幼児と小学生を対象に、親子が一緒に楽しめるお話し会を行います。家庭的な雰囲気を大切に、夢のある楽しい絵本の世界へ。絵本に小さいときから触れていただき、一人でも多くの親子に絵本の面白さを知っていただけ。</p> <p>(内容) ・絵本の読み聞かせ、わらべうた、手遊び、パネルシアターなどの実演。</p>	5月～3月 (8月お休み) 10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく料理教室	<p>(目的) ・季節感が乏しくなった食材を、あらためて旬を意識した子ども料理教室。先生のほかにお手伝いとして、先生の生徒さん（高齢者）が応援に来てくれます。子どもと世代を超えた交流が生まれます。</p> <p>(内容) ・調理をする。・食事のマナーも知る・後片付け・旬の食材を知る</p>	5月、7月、11月、2月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく七夕	<p>(目的) ・日本伝統行事のひとつ。短冊に願い事を書いて笹に飾りましょう。子どもから大人まで楽しめる行事。特に中学生・高校生の参加がある事業。地域の方の協力で笹を運び、取り付けてくれる。</p> <p>(内容) ・短冊や折り紙を用意して願い事を書いて、笹に飾る。</p>	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく工作教室 (身近な材料を使って)	<p>(目的) ・廃材を利用してものを作る楽しさと、出来上がるまでの工程を体験をする。物を再利用することにより、物の大切さを知ったり、エコ環境に関心をもつきっかけとします。</p> <p>(内容) ・廃材を利用して手作りおもちゃを作り、遊び方の指導を受ける。</p>	7月、10月、1月 3回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
わんぱく ヒップホップダンス	<p>(目的) ・音楽に合わせ自分を表現する楽しさを体験。ともに汗をかく仲間との共感と仲間つくりを目指す。運動は苦手な子もリズムに合わせ楽しむ事ができる。</p> <p>(内容) ・ダンスの基本動作を学ぶ ・ダンスのマナーも学ぶ。</p>	8月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 太鼓をたたこう	<p>(目的) ・太鼓は叩けば誰でも簡単に音が出るが、皆で太鼓を打ち鳴らす楽しさを体験 ・指導はグループ“昇龍”的お兄さんお姉さんからの指導を受け世代間の交流を深めます。</p> <p>(内容) ・太鼓の基本的な打ち方から学ぶ ・1曲をマスターしよう</p>	9月～10月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 日本の文化「茶道」	<p>(目的) ・日本の伝統文化である茶道を体験。抹茶とおいしいお菓子を食べながら、ゆったりとした時間と作法を学ぶ。</p> <p>(内容) ・はき物のぬぎ方、おじぎの仕方、畳の歩き方、お茶の頂き方、お菓子の取り方・頂き方等を学ぶ。</p>	1月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
季節の行事 わんぱく クリスマスケーキづくり	<p>(目的) ・年間行事となったクリスマスを初対面のこども同士がグループを組み、協力して手作りのケーキを作る。学校と違って異年齢の友達と知り合い、また持ち帰って家族と食することで楽しい会話が生まれる。</p> <p>(内容) ・異年齢の子どもたちが協力しあってケーキづくりを体験する。ケーキの台のトッピングは各自考える。またクリスマスのいわれを学ぶ。</p>	12月 1回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
季節の行事 わんぱく バレンタインディー でチョコづくり	<p>(目的) ・初対面のこども同士がグループを組み、協力してチョコレート作りを体験する。綺麗に包装して誰に上げようかと考えたりすることで、夢が広がり友達づくりへと発展することを目指す。</p> <p>(内容) ・板チョコから生チョコができるまでを体験。プレゼント用ラッピングも学ぶ。</p>	2月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

収入の部

(単位:千円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	35,762				0	横浜市より
利用料金収入	3,051					
自主事業収入	938				0	
雑入	1,021	0	0	0	0	
印刷代	250				0	
自動販売機手数料	270				0	
その他(預金利息)	1				0	
その他(カオケ使用料)	300				0	
その他(第三者評価)	200				0	
収入合計	40,772			0	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	20,353	0	0	0	
給与・賃金	18,310			0	
社会保険料	1,513			0	
通勤手当	400			0	
健康診断費	112			0	
勤労者福祉共済掛金	18			0	
事務費	1,566	0	0	0	
旅費	30			0	
消耗品費	700			0	
会議賄い費	20			0	
印刷製本費	50			0	
通信費	270			0	
使用料及び賃借料	0			0	
備品購入費	200			0	
図書購入費	0			0	
施設賠償責任保険	26			0	
職員等研修費	10			0	
振込手数料	0			0	
リース料	0			0	
手数料	250			0	第三者評価含む
地域協力費	0			0	
その他(諸費)	10			0	
事業費	2,095	0	0	0	参加費938含む
自主事業費	1,699			0	参加費842含む
わんぱくホリデー	396			0	参加費96含む
管理費	12,925	0	0	0	
光熱水費	7,011	0	0	0	
電気料金	3,611			0	
ガス料金	1,800			0	
水道料金	1,600			0	
清掃費	1,200			0	
修繕費	300			0	
機械警備費	300			0	
設備保全費	4,114	0	0	0	
空調衛生設備保守	2,100			0	
消防設備保守	137			0	防火対象物点検含む
電気設備保守	730			0	
害虫駆除清掃保守	47			0	
その他保全費	1,100			0	法定設備点検含む
共益費	0			0	
公租公課	1,100			0	
事務経費	1,716			0	
ニーズ対応費	1,017			0	
支出合計	40,772	0	0	0	

差引	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---